International Accreditation Japan

認定した試験所の情報

情報更新年月日：2026 年 6 月 1 日

認　定　識　別：　ASNITE 0115 Testing

試験所の名称：　株式会社ＭＣエバテック
つくば分析センター

試験所の所在地：　茨城県つくば市観音台一丁目２５番地１４

法　人　の　名　称：　株式会社ＭＣエバテック

適合を確認した認定基準：　ISO/IEC 17025:2017

認定の有効期限：　2028 年 8 月 5 日

（別　紙）

事　業　所　名：株式会社ＭＣエバテック　つくば分析センター
事業所所在地：茨城県つくば市観音台一丁目２５番地１４
実施する業務：試験、結果の報告及びマネジメントシステム運用
（認定スキーム文書（ASNITE-T（G））に基づく全認定範囲）

＜株式会社ＭＣエバテック つくば分析センターの認定範囲＞

認定発効日：　2025 年 10 月 1 日				
試験する材料又は製品	試験方法の区分の名称	構成要素、パラメータ又は特性	試験方法	特記事項
車両の内装材料及び部品	内装材料の燃焼性試験	燃焼速度	ISO 3795:1989 FMVSS No.302	-

事 業 所 名：株式会社ＭＣエバテック　つくば分析センター
事業所所在地：茨城県つくば市観音台一丁目２５番地１４
実施する業務：マネジメントシステム管理、顧客対応、依頼受付、サンプリング、
試料保管及び試料返却、分析試験、結果の妥当性確認、試験報告書の発行、
資料保管（認定スキーム文書（ASNITE-T（E））に基づく全認定範囲）

認定区分			試験項目／試験対象	試験規格番号	認定発効日
カテゴリー	サブカテゴリー	試験技術			
環境	その他	LC（液体クロマトグラフィー）	ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド/室内空気（サンプリングを含む）	ISO 16000-3:2022 平成 12 年厚生労働省生衛発第 1093 号（改正令和 7 年厚生労働省医薬発 0117 第 1 号）	2024 年 8 月 6 日
			ホルムアルデヒド/室内空気（サンプリングを含む）	平成 21 年文部科学省告示第 60 号（改正令和 8 年文部科学省告示第 35 号）	
		GC/MS(ガスクロマトグラフィー質量分析法)	VOC（＊1）/室内空気（サンプリングを含む）	ISO 16000-6:2021 ISO 16017-1:2000 平成 12 年厚生労働省生衛発第 1093 号（改正令和 7 年厚生労働省医薬発 0117 第 1 号）	
			VOC（＊2）/室内空気（サンプリングを含む）	平成 21 年文部科学省告示第 60 号（改正令和 8 年文部科学省告示第 35 号）	
化学製品	製造工程・製品放散物質	LC（液体クロマトグラフィー）	ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド/建築材料（サンプリング無し）	JIS A 1901(一部準拠)	2024 年 8 月 6 日
			ホルムアルデヒド/建築材料（サンプリング無し）	JIS A 1911（一部準拠）	
			アセトアルデヒド/建築材料（サンプリング無し）	JIS A 1912（一部準拠）	
			ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド/電子機器（サンプリング無し）	Standard ECMA-328:2020	
			ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド/パソコン及びタブレット端末（サンプリング無し）	PC およびタブレット端末に関する VOC 放散速度指針値（第 3 版）（一般社団法人電子情報技術産業協会）:2026	
			ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド/電子機器（サンプリング無し）	JIS C 9913（一部準拠）	
			ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド/自動車部品（サンプリング無し）	JASO M 902:2018 JASO M 903:2023	

＊1：7 種（トルエン、キシレン、p-ジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン、テトラデカン、TVOC）

＊2：5 種（トルエン、キシレン、p-ジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン）

TVOC：Total VOC

VOC：Volatile organic compounds 揮発性有機化合物

認定区分			試験項目／試験対象	試験規格番号	認定発効日
カテゴリー	サブカテゴリー	試験技術			
化学製品	製造工程・製品放散物質	GC/MS(ガスクロマトグラフィー質量分析法)	VOC（＊1）/建築材料（サンプリング無し）	JIS A 1901（一部準拠）	2024 年 8 月 6 日
			VOC（＊1）/事務機器（サンプリング無し）	JIS X 6936（一部準拠）	
			VOC（＊1）/電子機器（サンプリング無し）	Standard ECMA-328:2020	
			VOC（＊2）/パソコン及びタブレット端末（サンプリング無し）	PC およびタブレット端末に関する VOC 放散速度指針値（第 3 版）（一般社団法人電子情報技術産業協会）:2026 JIS C 9913(一部準拠)	
			VOC（＊1）/電子機器（サンプリング無し）	JIS C 9913（一部準拠）	
			VOC(＊3)/自動車部品（サンプリング無し）	JASO M 902:2018 JASO M 903:2023	
			SVOC（＊4）/建築材料（サンプリング無し）	JIS A 1904（一部準拠）	
			VOC（＊1）/建築材料（サンプリング無し）	JIS A 1912（一部準拠）	

＊1：7 種（トルエン、キシレン、p-ジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン、テトラデカン、TVOC）

＊2：5 種（トルエン、キシレン、p-ジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン）

＊3：5 種（トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、TVOC）

＊4：5 種（クロルピリホス、ダイアジノン、フェノブカルブ、DBP、DEHP）

TVOC：Total VOC

VOC：Volatile organic compounds 揮発性有機化合物

SVOC：Semi-volatile organic compounds 準揮発性有機化合物

一部準拠の内容

試験規格番号	変更内容
JIS A 1901	7.2　温度及び相対湿度：調製空気の測定で確認する。 7.4　物質伝達率：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.4　小形チャンバー内の換気性能係数：事前の気密性及び換気量で確認する。 15.　報告書：規格に記載されている項目のうち、顧客が不要と判断したものについては省略する。
JIS A 1904	13.　報告書：規格に記載されている項目のうち、顧客が不要と判断したものについては省略する。
JIS A 1911	7.4　物質伝達率：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.2　大形チャンバーの気密性：内圧の確認を行う。 8.4　大形チャンバー内の換気性能係数：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.5　回収率及びシンク効果：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.6　表面気流測定：試験規格に従うことにより測定を省略する。 14.　報告書：規格に記載されている項目のうち、顧客が不要と判断したものについては省略する。
JIS A 1912	7.4　物質伝達率：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.2　大形チャンバーの気密性：内圧の確認を行う。 8.4　大形チャンバー内の換気性能係数：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.5　回収率及びシンク効果：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.6　表面気流測定：試験規格に従うことにより測定を省略する。 14.　報告書：規格に記載されている項目のうち、顧客が不要と判断したものについては省略する。
JIS C 9913	9.　試験報告書：規格に記載されている項目のうち、顧客が不要と判断したものについては省略する。
JIS X 6936	8.2.6試験前の試験対象機器の準備：事前の取り決めにより実施する。 9.　試験報告書：規格に記載されている項目のうち、顧客が不要と判断したものについては省略する。
PCおよびタブレット端末に関するVOC放散速度指針値（一般社団法人電子情報技術産業協会）	TVOCの測定は、「PCおよびタブレット端末に関するVOC放散速度指針値（一般社団法人電子情報技術産業協会）」規格では対象外物質であるため、同様の測定・分析法であるJIS C 9913に準拠する。

（以　上）